



宿題たしかめ表

1月20日～1月26日

お家の人のサイン		今 週 の 宿 題
	1	音読 P101～P111
	2	漢字学習ノート P45～P48
	3	漢字書きテストの練習㉔
	4	漢字読みテストの練習㉕
	5	予習プリント・たしかめプリント・単元プリント
	6	「ウナギのなぞを追って」しょうかい文 → タイプして提出
	7	新出漢字 ^{二十七} （器英牧冷唱）
	8	クロスワードことわざ慣用句㉙
	9	短作文「今週の慣用句㉙」
	10	2月の折り紙カレンダーを作る。
	11	1月の一言日記を続ける。
	12	ウェブサイトを見て「冬景色」を歌う。



音読カード きのうちより上手に読めたかな

よくできた ◎ できた ○ もうすこし △

読んだところ （つながりに気をつけよう・もしものときにそなえよう）							
よ む め あ て	金	土	日	月	火	水	木
① しせい正しく							
② 大きな声ではっきりと							
③ 句読点で区切ってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ 内容がわかる							
お 家 の 人 の サ イ ン							

漢字書きテスト練習

②⑥

梓組

① 森の中でしぜんに親しむ。

② 災がいから身を守る。

③ 本をぶんるいする。

④ ひつようは発明の母。

⑤ 学級新聞をいんさつする。

⑥ 足のけががなおる。

⑦ どりよくをおしまない。

⑧ 荷物をそうこにしまう。

⑨ おねになふだを付ける。

⑩ 作戦がせいこうする。

成功	名札	倉庫	努力	治る	印刷	必要	分類	災害	自然
								災	
								災	

漢字読みテスト練習

25

梓組

* 漢字の読みの練習をしましょう。正しく読めたかどうかたしかめながら、何度も読んでみましょう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
風雨の強い日。	野鳥を見る。	天体望遠鏡をのぞく。	一億円土地。	一兆円の予算。	植物の観察記録。	天候が安定する。	クモが巣をはる。	外交官を目ざす。	目標を決める。
②⑩	①⑨	①⑧	①⑦	①⑥	①⑤	①④	①③	①②	①①
主語と述語。	億万長者。	景気回復の兆候。	気持ちを観察する。	おだやかな気候。	巣箱を作る。	けいさつ官の兄。	交通安全の標語。	鏡に顔をうつす。	自ら光る星。

宿題 予習 プリント

梓組

1

の漢字の読みがなを書きましょう。

- (1) 目標を立てる。 (2) 外交官になる。 (3) 野鳥を見る。
- (4) 鳥が巣を作る。 (5) 天候が悪い。 (6) 風雨が強い。
- (7) 夜空の観察。 (8) 自ら実行する。 (9) 八十一兆個
- (10) 三千億円 (11) 望遠鏡を買う。

2

次の漢字の部首名をア～ウから選んで、記号で答えましょう。

- (1) 候 (2) 察 (3) 鏡
- ア うかんむり イ にんべん ウ かねへん

3

次の文はア、イのどちらの意味になりますか。それぞれ記号で答えましょう。

- (1) ① 姉は泣きながら、にげる弟を追いかけた。 ()
② 姉は、泣きながらにげる弟を追いかけた。 ()
- ア 泣いているのは弟。 イ 泣いているのは姉。
- (2) ① ぼくは、山田さんと田中さんの家をたずねた。 ()
② ぼくは山田さんと、田中さんの家をたずねた。 ()
- ア ぼくが、二人の家をたずねた。
イ ぼくは二人で、田中さんの家をたずねた。

宿題 たしかめプリント

梓組

1

□に当てはまる漢字を書きましょう。

(1) 子どもを □ うむ。

(2) 理想を追い □ もとめる。

(3) 決心が □ かたまる。

(4) □ えんぶんをひかえる。

(5) 駅の □ みなみがわの道。

(6) □ くろうを重ねる。

2

□に当てはまる、形が似た漢字を書きましょう。

(1) □ な 前を書く。
② 全国 □ かく 地の駅。

(2) □ ふ ざっしの録。
② 大阪 □ ふ に住む。

3

（ ）に当てはまる言葉をア～ウから選んで、記号で答えましょう。

- (1) この先は、一本道だ。だから、まよわずに駅に着く（ ）。
- (2) 黒い雲が出てきたので、もしかしたら雨になる（ ）と思った。

- (3) わたしが今のどがかわいているのは、さっき走ってきた（ ）。

ア かもしれない イ はずだ ウ からだ

ウナギのなぞを追って (1)

名前

上の文章を読んで答えましょう。

- (1) ① こことは、どこのことですか。六字で文中からぬき書きしましょう。

- ② ここに来る目的は何ですか。

- (2) ③ その場所とは、どんな場所ですか。

場所

- (3) ④ ウナギの研究の第一歩として、何の調査が始まったのですか。

調査

- ⑤ 調査はいつ始まったのですか。

- (4) ⑥ たまごを産む場所をさがす調査は、どんなことから始まりましたか。

- (5) ⑦ この中とは何をさがしていますか。一つに○をつけましょう。

- (一) 目の細かい大きなあみ
(二) さまざまな色や形の小さな生き物
(三) レプトセファルス

- (6) レプトセファルスについて答えましょう。

- ⑧ どのような形をしていますか。

今年もマリアナの海にやって来ました。日本から真南に二千キロメートル、周りの島一つ見えない海の真ん中です。毎年のようにここにやって来るのは、ウナギがどんな一生を送る生き物なのかを調査するためです。あざやかなぐんじょう色の海は、白い船体を青くそめてしまっています。

ウナギは、日本各地の川や池にすんでいます。それなのに、なぜ、はるか南の海にまで調査に来るのか、不思議に思う人もいます。実は、ここが、日本中のウナギが集まってきて、いっせいにたまごを産む場所なのです。ここで生まれたウナギの赤ちゃんは、海流に流され、しだいに成長しながら、はるばる日本にやって来ます。

ここがその場所だと分かったのは、つい最近のことです。それまでウナギの生態は深いなぞに包まれていたのです。その研究の第一歩として、たまごを産む場所を見つける調査が始まったのは、一九三〇年ごろのことでした。それからこの場所がつき止められるまでに、実に八十年近くの年月がかかったのです。

たまごを産む場所をさがす調査は、より小さいウナギを追い求めることから始まりました。調査では、目の細かい大きなあみを使って、海の生き物を集める作業をくり返します。あみの中には、さまざまな色や形の小さな生き物が入ります。この中から、レプトセファルスとよばれる、ウナギの赤ちゃんをさがすのです。レプトセファルスは、どうめいで、やなぎの葉のような形をしています。海の中でしずみにくく、海流に乗って運ばれやすくなっているのです。



ウナギのなぞを追って (2)

名前

上の文章を読んで答えましょう。

- (1) ㊦——とありますが、どんなことに気がついたのですか。文中からさがして、初めと終わりの十字をぬき書きしましょう。

- (2) ㊦ある地点には何がありましたか。

- (3) ㊦そう考えました。とありますが、どのようなことを考えたのですか。

- (4) ㊦新月の日前後に集まっていることが分かりました。について答えましょう。

- ① 新月の日前後に集まっているのは何ですか。

- ② それは、何をすることで分かったのですか。
とれたレプトセファルスの()を、
レプトセファルスの体の中にある()
から計算し、()と照らし合わせた。

- (5) ㊦二つの予想についてあてはまる言葉を()に書きましよう。

- ウナギは、()で、
()にたま()を産むという予想。

- (6) ㊦ウナギがたま()を産む場所にたどり着くことができたについて答えましよう。

- ① それはいつのことですか。
② そのとき、何を見つけたことができたのですか。

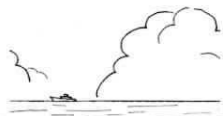
- (7) ㊦これらのなぞとは何ですか。二つ書きましよう。

レプトセファルスがとれた場所を地図上に記し、とれたときの体長と合わせて考えていくと、あることに気がつきました。西向きに流れる北赤道海流をさかのぼって、東へ行くほど、とれるレプトセファルスは小さくなっています。しかし、ある地点をこえると、ぱったりととれなくなっているのです。海底の地形図でたしかめると、そこには、大きな三つの海山が、南北に連なっていました。親ウナギがたま()を産む場所を決めるときに、これらの海山が何かの役に立っているのかも知れない、わたしたちは、そう考えました。

それから、とれたレプトセファルスのたんじょう日を先ほどの輪の数から計算し、こよみと照らし合わせました。すると、多くのたんじょう日が、新月の日前後に集まっていることが分かりました。ウナギは、新月のころに合わせて、いっせいにたま()を産んでいるようなのです。

「海山の近く」「新月のころ」という二つの予想にもとづいて、わたしたちは調査を続けました。どういうわけか、たま()も、生まれてすぐのレプトセファルスもとれないことが、何年も続きました。しかし、二〇〇五年六月七日、新月の日、マリアナ諸島の西にある海山付近で体長五ミリメートル、生後わずか二日の、ウナギのレプトセファルスを見つけたことができました。…(途中省略)…ついに、わたしたちは、ウナギがたま()を産む場所にたどり着くことができたのです。初めて調査に加わったときから、三十六年の年月が流れていました。

ウナギがどこでたま()を産むのかという問題は、これでほぼ明らかになったといっていでしょう。しかし、なぜこんな遠くまでたま()を産みにやって来るのか、広い海の中でどうやってオスとメスは出会ったことができるのか、知りたいことはまだまだふえるばかりです。これらのなぞをとくために、わたしたちは、今年もマリアナの海にやって来たのです。



ウナギのなぞを追って(3)

(全文読解)

名前

教科書

『ウナギのなぞを追って』を読んで答えましょう。

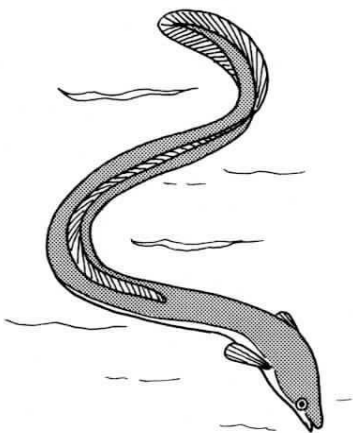
(1) 次の表の()にあてはまる言葉や数字を
から選んで記号を書きましよう。

場面 ①～③	②	③
①～③	④～⑫	⑬
<ul style="list-style-type: none"> ・日本じゅうのウナギが集まってきて、いっせいにたまごを産む場所は()である。 ・一九三〇年ごろ、ウナギの研究の第一歩として、()を見つける調査が始まった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一九六七年 ()で、体長()の最初のレプトセファルスがとれた。生後()日ほどのものとわかる。 ・親ウナギがたまごを産む場所を()、産む時期を()と予想する。 ・二〇〇五年 体長()、生後わずか()日のレプトセファルスがとれた。 ・親ウナギがたまごを産む場所をさらにしほりこみ、()と海山の連なりが交わる地点と考える。 ・二〇〇九年 大きさ()のウナギの()が二つとれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜこんな遠くまでたまごを産みにやって来るのか、オスとメスははどうやって出会うことができるのか、などまだなぞは多い。

- ア 十ミリメートル ㉔ 二十
- イ 五十四ミリメートル ㉕ 新月のころ
- ウ 五ミリメートル ㉖ たまごを産む場所
- エ 一・六ミリメートル ㉗ 海山の近く
- オ フロント ㉘ たまご
- カ マリアナの海 ㉙ 台湾の近くの海
- キ 二 ㉚ マリアナ諸島の西

(2) これまでの調査でわかったことには○を、まだわかっていないことには×を書きましよう。

- () ウナギはどこでたまごを産むのか。
- () ウナギは広い海の中で、ウナギはどうやってたまごを産む場所までたどりつくのか。
- () ウナギはいつごろたまごを産むことが多いのか。
- () ウナギはなぜ、遠くまでたまごを産みにやって来るのか。
- () 北赤道海流をさかのぼって東へ行くほどとれるレプトセファルスの大きさは小さくなる。



梓組 新出漢字 二十七

<div>部首</div> <div></div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>唱</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>冷</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>牧</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>英</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>器</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	名前
--	---	---	---	---	---	----

39 「ない」「なし」がつくことわざ・慣用句②

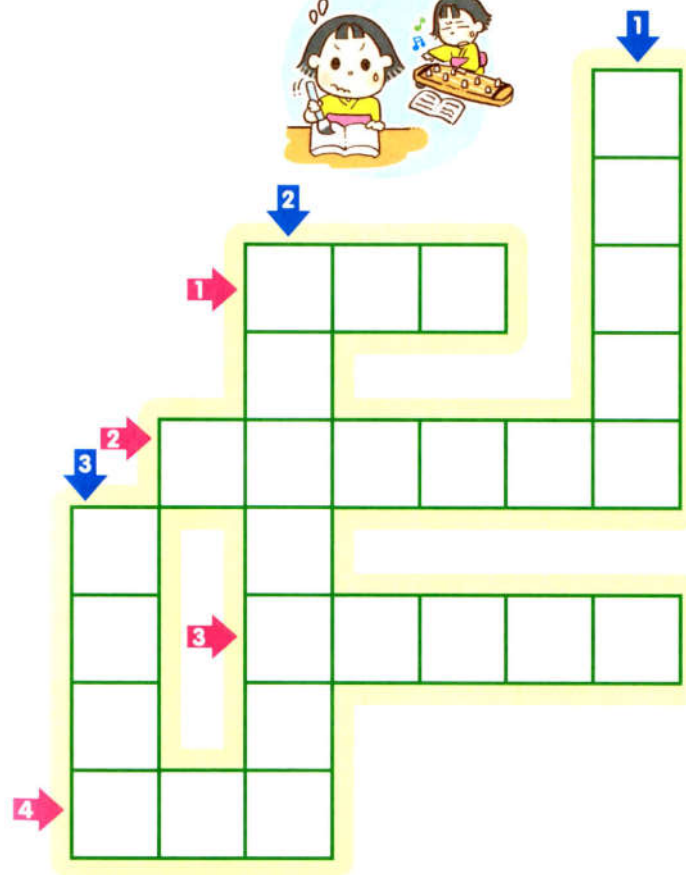
問題の答えを□に書こう。「ない」「なし」が入った言葉だよ。

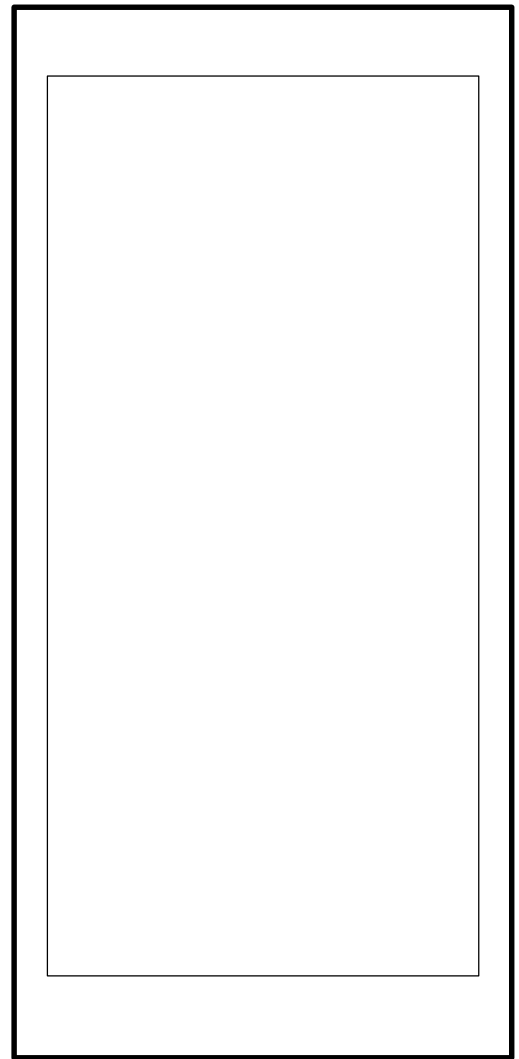
たてのカギ

- とても○○○○○ため、休むゆとりがないことを「息をつくひまもない」という。「いそがしい」と「さわがしい」のどちら？
- ふうふはけんかをしてもなか直りするので、口を出すものではないということを、「ふうふげんかは○○○○○○○○」という。「いぬもくわない」と「ねこがにげない」のどちら？
- お金がないために生活に追われて、時間のゆとりがないことを「○○○○ひまなし」という。お金がなくて生活が苦しいことを、こういうことがあるよ。

よこのカギ

- お金をおしماずに使って、目的をたっせいさせようとすることを「金に○○○をつけない」という。漢字で「糸目」と書くよ。
- 「○○○○○○○」うわさが聞こえてくる。根きよがないという意味で、根や葉という言葉を使うよ。
- なれていなくて、どうしていいかわからないことを「西も東も○○○○○」という。
- 「そなえあれば○○○なし」というし、遠足にはおりたたみがさを持っていく。





2月

日	月	火	水	木	金	土